

8月3日（水） 6：45 仙台駅東口集合

～一泊二日学習プログラム～

8月4日（火） 19：00 仙台駅東口解散（予定）

参加者 小学5年生6年生21名

スタッフ

- ・TBC 社員4名（田沼佳之、坂元雪彦、藤森真一、伊藤菜津子）
- ・宮交観光サービス添乗員2名（杉山朋幸様・木村千恵／車有）
- ・バス運転手 1名
- ・ナビゲーター&司会（萌江様）
- ・ほやほや学会 1名（田山圭子様）
- ・日本財団（溝垣春奈様）
- ・看護師（小林彩佳様）
- ・ENGクルー3名（tbcAz ） ※車有
- ・宮城水産高校生徒7名、先生2名・合計9名

*ホヤ水揚

・ホヤ漁師 渥美貴幸様 ※現地集合解散

*宮城の海に迫る危機講演

・サスティナビリティセンター所長 太齋彰浩様

*討論会

・司会 江利塚たまみ様
・メイク 松永かずえ様、加川由衣様
・コーナー運営、同時配信 nandary candary 13名
・警備 同和警備石巻営業所 蓑田様 080-3480-8839

*工場体験

・木の屋石巻水産広報 松友倫人様

*うみぼす


・海洋連盟 加藤才明様
・コニカミノルタ 加藤雅生様


TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
<p>初日</p> <p>6:30 ※仙台駅東口 ・スタッフ集合時間</p> <p>6:45 ・参加者集合時間</p>	<p>田沼 藤森 伊藤 杉山さん 田山さん (オレンジ色の旗・海プロ横断幕・参加者チェックリスト) *萌江さんは石巻から乗車、坂元部長はSTUとともに華夕美から合流 看護師小林さん、藤森：子供たちの検温 ENGクルー 現地集合？ 受付 参加者・出欠確認ならびに名札等配布 田沼 杉山 横断幕 藤森 伊藤 *まずはバスに乗る前にトイレに行く事を呼びかけ</p>
<p>7:00 仙台駅東口出発 ※バス車内</p>	<p>本日は、日本財団「海と日本プロジェクト in みやぎ」のオリジナルイベント「目指せ！ホヤほやアンバサダー」にご参加いただきありがとうございます。私は、みなさんと一緒にこのイベントに参加する海と日本プロジェクト in みやぎ事務局の田沼と申します。二日間、みなさんと共に過ごします。宜しくお願いします。～軽く挨拶～ (拍手)</p> <p>これから、皆さんと一緒に石巻へ向かいます。途中、石巻から今回のイベントのナビゲーターホヤドルの萌江さんが乗車してくるのでそれまで私の方からご案内しますね。</p> <p>乗車時間は1時間40分の予定ですが、途中で気分が悪くなられた時は、スタッフへお声掛けください。</p> <p>トイレ休憩は、およそ50分後、三陸自動車道矢本^{やもと}パーキングエリアを予定しています。</p> <p>また、貴重品は2日間それぞれで管理してもらいますのでなくさないように気を付けてくださいね。</p> <p>それでは、イベントに先立ちましてまずはバスに乗っているスタッフを簡単に紹介します。</p> <p>(田山・藤森・坂元・伊藤・杉山・)</p> <p>本日のバスの座席は、実はグループごとに分かれて座ってもらっています。</p> <p>みなさん、出世魚って知ってますか？グループは4つに分かれていて、それぞれワカシ・イナダ・ワラサ・ブリとそれぞれブリの成長過程の名前を付けられています。多分大人でも自信をもって言える、という人が少ないこの名前を少なくとも皆さんは、イベントが終わるころには覚えていますね。</p> <p>2日間、このグループのメンバーと主に一緒に行動する事になります。そして、移動時間を利用して、みなさんに簡単な自己紹介をしてもらおうと思います。同じ班のメンバーをぜひ覚えてくださいね。それでは、班名と小学校の名前、学年、名前、意気込みを一言ずつお願いします。</p> <p>(一人ずつ・拍手・萌江さん一人ずつ軽く受け)</p>


TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
<p>※矢本PA 8:50頃</p>	<p>また、この移動時間を利用して、各班で、6年生から班長1人、5年生から副班長1人、そして保健係1名、さらに生活係2～3名を決めてもらいます。保健係は、班員の体調の報告をしてもらいます。体調が悪そうなひとがいたら教えてください。生活係は、宿舎での布団の上げ下ろしやシーツの片付けなどを手伝ってもらおう予定ですので、何人かいてもらうと助かります。 (各班、誰がやるか決まったら報告してもらおう)</p> <p>さて、皆さんにいくつかお知らせがあります。皆さんも見てくださいと思いますが、tbcでこの「目指せ！ホヤほやアンバサダー」はナビゲーターとして今、テレビやラジオなどで大活躍の、ホヤアイドル萌江さんが二日間みなさんと一緒に過ごしてくれます。萌江さんは石巻に住んでいるので、途中からこのバスに乗ってきます。楽しみにしていてくださいね！</p> <p>そして今回の募集をしたHPに「超豪華ゲストと海についての激論を交わそう！」と出ていたと思います。</p> <p>そのゲストを発表しますね。</p> <p>(バスのモニターにPVを上映)</p> <p>瀬戸内を中心に活動しているAKBグループの一つSTU48から8枚目シングルのセンター中村舞(なかむらまい)さん、宮城県のファンに大人気のメンバー沖侑果(おきゆうか)さんの二人が、皆さんと一緒に学習に参加してくれます。</p> <p>さて、石巻谷川浜まで時間がありますので、早速、班ごとに話し合ってもらいたい事があります。皆さんが宮城の海、三陸の海について知っていること、感じていることを、スケッチブックにまとめて下さい。どんなことでも構いません。</p> <p>(10分～15分みんなで考えスケッチブックに書き終わったら)</p> <p>それではそちらは、石巻についたら使用しますのでリーダーが持っていてくださいね。</p> <p>・トイレ休憩・参加者点呼\square山 確認後出発</p> <p>※石巻で萌江さんが乗車～挨拶 私のあいさつ代わりに「ホヤのマーチ」PVを見てください。</p> <p>(バスのモニターにPVを上映・ちょっと振り付けを教える)</p> <p>皆さんと共にこの2日間のイベントの間に作り上げていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>8:45頃到着 ※石巻谷川浜に到着</p>	

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
<p><開会式> 9:00</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料配布 <u>田沼</u> 子どもたちはペン、帽子、水筒、冷却スプレーなどを持ちスタンバイ ・横断幕設置 坂元・藤森 <p>改めまして、私は二日間、皆さんの学習の道案内を務めますナビゲーターの萌江です。 どうぞよろしく願いいたします。～挨拶～</p> <p>皆さんには「学習ノート」とバインダーをお配りしました。 プログラムの予定などを確認したり、勉強したことをメモしたりしてくださいね。</p> <p>さて、今回のイベントは、日本財団が推進する「海と日本プロジェクト」の一環として開催しています。</p> <p>海と日本プロジェクトってみんな知っているかな？ みんなのまわりには海があって、遊んだり、海のお魚を食べたり、みんなの生活を支えています。 宮城県も海がたくさんあって、いろいろな海の幸が捕れるよね。 でも、この海の幸たちがピンチになっています。 丁度8月のこの後、石巻、女川から北海道にさんまの漁船団が出ていきます。 最近ニュースになっているけど、サンマは世界中でどんどん取れなくなっているんだよ。 将来は、サンマだけでなく食べられないお魚がたくさん増えると言われているよ。 また、人間のせいで海にゴミがたくさんたまって海が汚れると、海の生き物は生きられなくなってしまいうんだよ。 ごみを食べて死んでしまう生き物もいるんだよ。 こんな風に海には色々な問題が起こっていることも知ってもらって、みんなで海を助けて、元気な海を未来に残そうとすることが、日本財団がやっている「海と日本プロジェクト」です。</p> <p>宮城県では、tbc 東北放送が事務局となり、プロジェクトを担っています。 今回のイベント「目指せ！ホヤほやアンバサダー」では、ホヤをきっかけにして三陸の海の事、日本の海の事を知ってもらおうと思っています。 そして、たくさんいい思い出を作って海を好きになってください。 なお、きょうあすの二日間、テレビや新聞のお兄さんやお姉さんが入っています。いろいろ話しかけられると思いますが、笑顔で答えてください</p> <p>今回のプログラムを監修していただいたほやほや学会の代表 田山圭子（たやまけいこ）さんより一言あいさつをお願いします。 <田山様挨拶> 自己紹介など</p> <p>そして今回ホヤ漁の体験をさせて頂く、ホヤ漁師の渥美貴幸（あつみたかゆき）さんです。 一言ご挨拶をお願い致します。 <渥美様挨拶> 自己紹介など ここからは、地元のお兄さんお姉さんの宮城水産高校の生徒さんにも、</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
<p>9:15 頃 〈座学〉</p>	<p>各班に入ってもらって皆さんでみんながほやの収穫をするお手伝いをしてもらいます。</p> <p>(一人ずつ名前、班名紹介)</p> <p>宮城水産高校を代表して3年生さんに挨拶をお願いします。 〈さん挨拶〉</p> <p>それではみなさん、班のメンバーと一緒に行動してください。</p> <p>それでは最初のプログラムに進んでいきましょう。</p> <p>まずは、ご挨拶いただいた田山さんに、みなさんの目の前に広がる三陸の海についてレクチャーしていただきます。</p> <p>〈講師：田山圭子様〉 【宮城の海・三陸の海について知っていることを発表しよう】</p> <p>皆さんこんにちは、2日間皆さんがホヤの事、三陸の海の事を学ぶお手伝いをします、ほやほや学会の田山圭子と申します。よろしくお願い致します。 まずは先ほど皆さんにバスの中で書いて頂いた三陸の海について知っていることを確認してみましょう。</p> <p>※班ごとに班長が発表、田山さんと萌江さんは気になったものについてリアクション。</p> <p>* 三陸の名称はかつての陸奥国、陸中国、陸前国に由来しています。 江戸・明治時代は、国際航路としても繁栄した石巻ですが親潮(寒流)と黒潮(暖流)がぶつかることから漁獲種が多岐に渡るだけでなく、三陸のリアス式海岸や点在する小さな島々が魚に絶好の住処を提供し、さらに複数の河川から栄養豊富なプランクトンが流れ込むことから、石巻沖はノルウェー、カナダと並ぶ「世界三大漁場」とも称されています。暖流と寒流がぶつかる場所では両方の海流の魚が集まりやすく、また、えさとなるプランクトンが豊富で魚が繁殖しやすいため、好漁場となりやすいのです。 暖流は比較的低緯度から高緯度へと流れる暖かい海流、寒流は比較的高緯度から低緯度へと流れる冷たい海流です。暖流と寒流がぶつかる場所を「潮目(しおめ)」といいます。暖流と寒流がぶつかる場所(潮目)が好漁場になりやすい理由はおもに2つあります。</p> <p>※フリップを出して説明。</p> <p>◆両方の海流の魚が集まりやすい暖流と寒流がぶつかる潮目には、暖流にすむ魚と寒流にすむ魚の両方が集まってきます。このため、たくさんの数と種類の魚が集まることになり ます。</p> <p>■えさとなるプランクトンが豊富</p> <p>寒流は、もともと栄養豊富でプランクトンも豊富な海流です。この寒流が南下して暖流と</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
<p>9:30 頃</p>	<p>ぶつかる潮目では、豊富なプランクトンを寒流と暖流の両方の魚がえさにして繁殖するため、豊かな漁場となります。</p> <p>※子供たちに質問を受け付けなければ次へ。</p> <p>みなさん、目の前の石巻の海、三陸の海についてどんな海なのか分かったところでこの後は、まずホヤの水揚げと収穫体験をします。 その前に、まずライフジャケットと手袋をしっかりと着用してください。 これから船の上でホヤを取って頂きます。 作業の途中でも、気分がすぐれない、いつもと違うなどがあつたらすぐに大人に教えてくださいね。 ※子供達、高校生にライフジャケットを着用 ※必ずトイレへ</p> <hr/> <p><講師・渥美貴幸様> 【ホヤの収穫に挑戦しよう】※2班ごとに行動</p>  <p>【ポイント】①ホヤの生物学的特徴、②なぜ石巻で育つか、③他にはどんなものが石巻で獲れるのかを教えてください。</p> <p>それではよいよ、渥美さんについて頂きながら船の上でほやの収穫体験をします。 10人ずつ船に乗りますのでまず、ワカシ班、イナダ班の皆さんは足元に注意しながら渥美さんの言うとおりに船に乗ってください。 ワラサ班、ブリ班の皆さんはまずは陸の上から見学をしましょう。 最初の10人が終わったら、次の10人に交代してください。 船を降りた最初のワカシ班、イナダ班はそのまま、私と田山さんがさばき方を教えます。 そのまま、ホヤ小屋に移動します。</p> <p>※小学生10人船上に 高校生、大人は手を取るなど細心の注意を払いフォローする。</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
<p>10:30 頃</p>	 <p>船は岸壁に横付け。</p> <p>※船は埠頭に横付けし、既にほやのついているロープを吊った状態で停泊している。そこに 10 人ずつ乗り込んで、釣り上げたホヤを触り、ロープから取る作業。それぞれが 1 個のほやを取り最初の 10 人が終わったら、後の 10 人と交代。</p> <p>ワカシ班、イナダ班の皆さんはそれぞれ自分で取ったホヤを持ちましたか？ それでは皆さんはホヤのさばき方を学びますので、ホヤ小屋に移動します。</p> <p>※萌江さん、田山さんと最初の 10 人の子供たちはホヤ小屋に移動。先にさばき方の講習を始める。後の 10 人が終わったらそのまま、ホヤ小屋へ。</p> <p>※高校生も半分はホヤ小屋へ移動。藤森、伊藤もホヤ小屋で試食に向かう。 ※剥いている間に、外にテーブルと小皿、箸、醤油などを準備。 ※<u>坂元</u>が華夕美先回り昼食確認 横断幕 テーブルごとにプレート、仕切り版確認</p> <p>ホヤを初めて触ったというみんなもいるんじゃないかな。 どうだった？（全員に感想を聞いて）</p> <p>それでは、ホヤのさばき方を教えます。 みんなよく聞いてね。</p>
<p>11:30 頃</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① ホヤにはプラスとマイナスがあり、プラスから水を吸ってマイナスからフンを出します。 ② 最初はプラスを切ってホヤ水をだします。ポイントは根元からざっくり。 ③ 次にマイナス部分を根元からざっくりと切ります。 ④ プラスとマイナスの間に包丁を入れて下まで切ります。 ⑤ 殻と身の間指を入れて身をはがします。 ⑥ 肝臓脾臓を取り除きます。 ⑦ 心の通り道に沿って切り開きます。 ⑧ 水でフンを洗い流して完成！ <p>※最初の 10 人が食べ終わったら、次の 10 人に交代。 ※最初の 10 人は水分補給などをしながら待機。</p> <p>それでは谷川浜でのホヤ収穫体験ととれたて試食は終わりです。 みんなで渥美さんにお礼を言うよ、せーの「ありがとうございました！」</p> <p>※バスで移動 ※水分補給<u>国交</u> ※社内では STU48 のドラマを上映（およそ 30 分） ※華夕美についたら一旦各自の部屋に分かれて荷物を置き、10 分後にホールに集合 ※田沼・坂元・藤森・伊藤アクリル板を設置 ※昼食班ごとに、黙食を心掛けて</p>
<p>12:00 頃出発</p> <p>12:30 頃到着</p> <p>*ホテル華夕美 <昼食> ※コンベンションホール</p>	<p>※バスで移動 ※水分補給<u>国交</u> ※社内では STU48 のドラマを上映（およそ 30 分） ※華夕美についたら一旦各自の部屋に分かれて荷物を置き、10 分後にホールに集合 ※田沼・坂元・藤森・伊藤アクリル板を設置 ※昼食班ごとに、黙食を心掛けて</p> <p>※昼食を取っている間に、次のホヤピス調理の準備（包丁、まな板、ボウル、菜箸、グラス等） ※食事が終わったら、看護師小林さんに検温してもらう</p>
<p>14:00</p>	<p>※食事が終わったら、看護師小林さんに検温してもらう</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
	 <p>昼食、アレンジ料理調理、座学会場のホール</p> <p><講師・田山圭子様> 【ホヤのデザート調理「ホヤピス」に挑戦】 ※班ごとに行動、高校生も各班に分かれて参加</p> <p>それでは、ここから午後の部のスタートです。 ほやほや学会の田山さんをお願い致します。</p> <p>午後は、午前中獲ったホヤを別のアレンジで食べてみます。 みんなはマグロのをデザートって食べたことある？ サンマは？牡蠣は？ ないよね。でもホヤはデザートに出来るんです。 みんな作り方を覚えて、家に帰ったらホヤ缶でもできるから それを使って料理をして、お父さんやお母さん、ご家族に作ってあげましょう。 このレシピは〇〇の〇〇さんが考案したものを使用させていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① まず、ホヤを先ほど教わった方法で剥いてください。 ② 柵状に切ったらそれをカルピスの原液に漬けます。 ③ カルピスのシャーベットを作ります <p>※班ごとに調理実習。包丁、まな板、班ごとに各2つ。それぞれ交代で調理する。高校生も手伝う。</p>
<p>16:00 頃 コンベンションホール</p>	<p>これを凍らせたら完成です。 簡単でしょう？ これはしばらく時間がかかりますので、夕食のときに皆さん一緒に頂きましょう。</p> <p>※作ったホヤピスは華タ美の冷凍庫に入れさせて頂き、夕食のときに提供。→ ※時間が余ったらいったんトイレ休憩、その間に調理道具や生ごみなどを処理する。</p> <p><講師・サステナビリティセンター太齋彰浩様> ※班別 【ホヤを育む宮城の海に迫る危機と海洋変動】</p>  <p>それではここからはサステナビリティセンター所長の太齋彰浩（だざいあきひろ）さんをお迎えして、「ホヤを育む宮城の海に迫る危機と海洋変動」というテーマでお話を頂きます。 どうぞよろしくお願い致します。田山さんに聞き手を務めて頂きます。</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
<p>17:15</p>	<p>まず私たちは午前中、ホヤを収穫してその場で食べたり、アレンジをしてデザートにしたりといった事をしてきたのですが、ホヤ以外に三陸の海で見られる生き物たちってどんなものがありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三陸の海で見られる生きものたち ・さなかがどんどん減っている現実 ・温暖化と酸性化のダブルパンチ ・みやぎの海を守るためにできること <p>※子供達との質問、やりとり。質問がなければ、各班でお話を聞いて一番驚いたことをまとめてリーダーが発表。</p>
<p><夕食></p>	<p>サスティナビリティセンター所長の太齋彰浩（ださいあきひろ）さんでした。みんな立ってお礼を言いましょう。せーの、ありがとうございました。</p> <p>さあそれでは皆さん、お待ちかねの夕食の時間です。ですが、その前に今日一日皆さんのサポートをして頂いた宮城水産高校のお兄さん、お姉さんは今日はこれで解散します。ちゃんとお挨拶をしましょう。「ありがとうございます！」</p> <p>※高校生たちは解散。</p>
<p>19:00 ※コンベンションホール</p>	<p>一旦部屋に戻って荷物を整理したら、夕食会場に集まってください。5時半からになります。よろしくお願い致します。</p> <p>※子供たちは各班ごとにテーブルに座って黙食 ※時間が余ったらいったん自室に戻って荷物の整理等</p>
<p>21:00 <入浴></p>	<p>本日の締めくくりです。 日本財団 海と日本プロジェクト in みやぎオリジナルイベント 「目指せ！ホヤほやアンバサダー～ホヤから学ぶ海の変化と多様性」 きょうの復習とあすの予定について ほやほや学会の田山圭子さんからお話ししてもらいます。</p>
<p>21:30 就寝 ※各部屋</p>	<p><講師・田山圭子様> 【今日一日の振り返り】 黒潮親潮説明→ホヤの生態、食べ方など→宮城の海に迫る危機と海洋変動 【明日の予定】 各班ごとに翌日 STU に教える宮城の海の特徴など項目を確認、今日の学びをまとめる。 ワークシート記入後、入浴へ</p>
<p>二日目 7:00 起床 7:30 <朝食> ※食堂</p>	<p><講師・萌江様> 【ホヤのマーチの踊り練習】</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
8:30	<p>～二日目～</p>
8:40	<p>33人メシ ※食堂に行くとき、鍵締める *鍵預かる・田沼 ※あとでもたもたしないようにこの時間で荷物まとめる ※小林さん、検温体調確認</p>
<p>9:30 <ホテル華夕美 食堂></p> <p>9:40頃</p>	<p>※横断幕ポスター準備藤森 ※リュックには水筒、バインダー、タオル、酔い止め</p> <p>【リハーサル】 ※トークセッションの流れについて説明を受け、いったん流してやってみる ※できるだけみんなが発言できるよう、子供たちのキャラクターに気を配る ※司会の江利塚さんと萌江さん、田山さんとのレベル合わせ</p> <p>【激論トークセッション～海は広いぜ！大きいぜ！】 【司会：江利塚たまみさん】 改めまして、おはようございます。 日本(にっぽん)財団「海と日本(にっぽん)プロジェクト in みやぎ」オリジナルイベント 「目指せ！ホヤほやアンバサダー」激論トークセッション～海は広いぜ！大きいぜ！ ここからの時間は、昨日の活動を振り返りながら、スペシャルゲストと一緒に みんなが住んでいる三陸の海と、瀬戸内海の違いについて学んでいきましょう！ YoutubeLiveでも同時配信をおこなっていますので、画面の前のみなさんも ぜひ一緒に楽しんでくださいね！ 本日MCを務めさせていただきます、江利塚たまみです。よろしくお願いします。 まずは昨日から引き続き、三陸で生まれ、故郷をこよなく愛するホヤドルの萌江さん よろしくをお願いします。 ※萌江さん挨拶。 それではスペシャルゲストの登場です！瀬戸内を活動拠点として飛び回る STU48から、中村(なかむら)舞(まい)さん、沖(おき)侑果(ゆうか)さんです！み なさん拍手で迎えましょう！ ※ゲストのお二人、入口から登壇。 あらためましてSTU48の中村(なかむら)舞(まい)さん、沖(おき)侑果(ゆうか)さんです、 よろしくをお願いします！ それではお二人、自己紹介をお願い致します！</p> <p>STU48の中村(なかむら)舞(まい)です。愛媛県出身で、ニックネームは「舞Q」。 趣味はクラシックバレエで、特技はボストンバッグに入ること、です。 応援ペンライトの色はオレンジとピンク。瀬戸内でオススメのものは、宇和島鯛めし！ ～今日の意気込みを一言～ ※中村さん挨拶。 ありがとうございました！</p> <p>続きまして、STU48の沖(おき)侑果(ゆうか)です。 岡山県出身で、ニックネームは「沖ちゃん、おきぽ」 趣味は明和(めいわ)電機さんのオタマトーンを演奏することで、特技は文章を書くことや、</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
10:05頃	<p>コンプライアンスを守ること、です！ 応援ペンライトの色は紫で、瀬戸内でオススメのものは鯛めしとままかりです。 本日はよろしくお祈いします。～今日の意気込みを一言～！ ※沖さん挨拶。 ありがとうございました！</p> <p>さらに特別講師として、ほやほや学会の田山圭子さんにお越しいただきました！ みなさんよろしくお祈いします！</p> <p>さて昨日から行われております、 日本(にっぽん)財団「海と日本(にっぽん)プロジェクト in みやぎ」オリジナルイベント 「目指せ！ホヤほやアンバサダー」 1 日目はホヤの水揚げから実際に捌いて食べたり、新メニューを作ったり、 三陸の海のことをたくさん学びました。</p> <p>そして昨日、みなさんが体験したことや学んだことを各グループでテーマを分けて まとめてくれました。 ここからは、STU48 のお二人にみんなからプレゼンをしてもらいましょう。</p> <p>※1 グループ5 分程度を予定。発表内容は前日の4 イベントを仮当てで入れております。 まずはA グループのみなさんから、昨日体験した中から ほやってどんな生き物か、なぜ三陸で獲れるのかをプレゼンしてもらいましょう！ ※スケッチブックを見せて昨日学んだことを発表してもらおう。 STU48 のお二人、プレゼンを聞いてどうですか？何か質問などありますか？ ※こども達が答えられない場合は萌江さん、田山さんに補足していただく。</p> <p>続いてB グループのみなさんから、 実際にホヤのさばき方や食べた体験をプレゼンしてもらいましょう！ ※発表→STU48 のお二人から感想や質問の流れを繰り返す。萌江さんから実際に捌き方を説明してもらおう</p> <p>続いてC グループのみなさんからは、 昨日作ったホヤの新メニューについてプレゼンしてもらいましょう！ ※発表→STU48 のお二人から感想や質問の流れを繰り返す。ホヤピス試食。</p> <p>続いてD グループのみなさんからは、ホヤや魚の生育から学んだ 宮城の海に迫る危機についてプレゼンしてもらいましょう！ ※発表→STU48 のお二人から感想や質問の流れを繰り返す。</p> <p>昨日はホヤや魚の生育を通して みなさんの身近にある海についてたくさん学ぶことができましたね！ 素晴らしいプレゼンでした！ありがとうございました！</p> <p>さぁここからは参加しているみなさんと、STU48 の中村さん、沖さん、 それぞれクイズを出し合って、三陸の海、瀬戸内海について学んでいきましょう！ 参加しているみなさんと STU48 のクイズ対決、 見事勝利した方には、豪華賞品も用意していますよ～！ シンキングタイムは20 秒ですので、みなさんががんばってくださいね！</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
10:55頃	<p>まずはAグループのみなさんから、STU48にクイズを出題です！お願いします！ 3択クイズを子供たちから出題してもらい、中村さん、沖さんに回答してもらう ※問題検討中。三陸の海に関するクイズで、海について学び合う。</p> <p>続いて、STU48の中村さんから、クイズを出題です！ 答えるのはAグループのみなさんです。それでは中村さん、お願いします！ 3択クイズを子供たちに出題し、グループで話し合っってフリップに答えを書き、発表して正解をSTU48から発表。 ※問題検討中。瀬戸内海の海に関するクイズで、海について学び合う。</p> <p>続いてBグループのみなさんから、STU48にクイズを出題です！お願いします！ ※問題検討中。三陸の海に生息する生き物に関するクイズ</p> <p>続いて、STU48の沖さんから出題です！お願いします！ → Bグループが回答 ※問題検討中。瀬戸内海の海に生息する生き物に関するクイズ</p> <p>続いて、Cグループのみなさんから、クイズを出題です！お願いします！ ※問題検討中。三陸の海の性質に関するクイズ</p> <p>続いて、STU48の中村さんから出題です！お願いします！ → Cグループが回答 ※問題検討中。瀬戸内海の海の性質に関するクイズ</p> <p>続いて、Dグループのみなさんから、クイズを出題です！お願いします！ ※問題検討中。三陸の海の課題に関するクイズ</p> <p>続いて、STU48の沖さんから出題です！お願いします！ → Dグループが回答 ※問題検討中。瀬戸内海の海の課題に関するクイズ</p> <p>クイズ対決の結果、対でチームの勝利です！！ 見事勝利したチームには、商品として最上級のほや、 「ほやの極み」をお贈りします！！おめでとうございます！！</p> <p>同じ海でも三陸と瀬戸内海、違うところがたくさんありましたね！ ありがとうございました！</p> <p>※クイズ対決で引き分けになった場合。 クイズ対決の結果、引き分けとなりましたので決着がつくまで対決続行です！ 問題は私から出題しますので、みなさんに答えていただきます。 ハンデとして、AグループからDグループ、1組でも正解すれば正解となります。 STU48のお二人、がんばってくださいね！ それでは問題です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題準備中。日本の海全体に関する学びの問題を3問程度用意。サドンデス対決。 対決の結果が出たら上記の結果発表へ

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
<p>11:00 頃</p>	<p>これまでホヤのことから三陸の海について、そしてSTU48のみなさんから瀬戸内海についてたくさん学ぶことができました。 まずはSTU48の中村さん、沖さんから、感想をお願いします。 ※中村さん→沖さんの順に感想を聞く 続いて参加していただいたみなさんからもグループを代表して感想を発表してもらいましょう。 ※Aグループから順番に、代表1名から感想を発表してもらおう 参加していただいたみなさん、STU48のみなさん、お互いにそれぞれの海について学びあうことができる、貴重な体験でしたね。 萌江さん、今回の学びを通していかがでしたでしょうか？ ※萌江さんからまとめと感想 最後に田山さん、みなさんに一言よろしくをお願いします。 ※田山さんからまとめと感想</p> <p>日本(にっぽん)財団「海と日本(にっぽん)プロジェクト in みやぎ」オリジナルイベント「目指せ！ホヤほやアンバサダー」、激論トークセッション～海は広いぜ！大きいぜ！YoutubeLive配信はここまでとなります。みなさん、ありがとうございました！この後は移動して、ホヤ加工品製造体験を行いますのでお楽しみに！YoutubeLiveをご覧のみなさんも、ありがとうございました！</p> <p>それではここで、私とSTUの中村さん、沖さん、そして参加している皆さんでホヤのマーチの新バージョンを撮影します。 皆さんは昨日練習しましたね。</p> <p>※撮影場所に移動。</p> <p>ホヤのマーチ海プロスペシャル SHORT ver.</p>
<p>11:45 頃 ※木の屋石巻水産へ出発</p> <p>12:15 木の屋石巻水産到着 <昼食></p>	<p>※横断幕を忘れずに、スピーカー準備</p> <p>それではみなさん、次の会場に移動します。 荷物を忘れずにバスに乗り込んでください。</p> <p>※木の屋石巻水産美里工場に移動。バスは子供達&STU&萌江さん ※バスの中では、萌江さん司会&STUの二人に聞く「もっと聞かせて、瀬戸内海の事トークセッション」 Q、子供のころは海とはどんな形がかかっていた？（よく泳いだ、BBQをした etc） Q、昔の瀬戸内海と、今の瀬戸内海で変わったところはどんなところ？ Q、小学生のころの海での思い出で一番印象深いのは？ Q、海をもっと好きになって、勉強したらSTUに入れるの？</p> <p>子供達からの質問なども受け付けて。</p> <p>※木の屋石巻水産に到着したらまずは班ごとに分かれて昼食。（売店 2F をお借りする）</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
	<p>※感染のリスクを考えて、萌江さん、STUは別の会場で食事</p> <p>※昼食が終わったらお弁当を班ごとにかたづけ。</p> <p>ここからは、木の屋石巻水産の松友倫人さんに御世話になります。皆さん一緒に、よろしくお願い致します！</p>
13:00	<p><講師・松友倫人様> 【作りたてほやほや！ホヤ加工工場見学&タイム缶詰作成】</p>  <p>【ポイント】 海産物加工における、素材確保のむずかしさ。 数年前と比べて、宮城県沖で獲れる魚の種類が変わってきているのでおのずと加工品自体も変えていかなくてはならない。</p> <p>※班ごとに分かれて工場の中に。萌江さん、中村さん、沖さん、田山さんも各班に交じって見学を行う。</p>
14:30頃	 <p>*見学ルートは2Fの渡り廊下を通して奥まで行き戻ってくる一本道のルート。</p> <p>それではここで、タイム缶詰を作ります。 今からカードを配ります。 きのうから学習してきた、海がもっときれいになればいいな、とか、温暖化が止まればいいな、とか、大好きなホヤが世界の人たちにもっと食べられていればいいな、とか、色々な〇〇だったらいいな、が皆さんの心の中に生まれたと思います。 その願いをこれから配る紙に書いて、缶詰の中に入れてふたを閉めます。 そしてその缶詰をとっておいて18歳の誕生日が来たら開けてみて下さい。 皆さんの願いがその時にかなっているかどうか、是非その時に皆さんの願った海と実際の海を比べてみましょう。そして、大人になったときに皆さんが願うような海になるように、これから行動してほしいと思います。</p> <p>そして素敵な大人になった皆さん宛に、STUの中村さん、沖さん、そして私萌江からメッセージを書きました。18歳になったときに私たちと一緒に過ごした時間を思い出してもらえたら嬉しいです。これも一緒に缶詰にして、大人になったときに読んでくださいね。</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
	<p><講師・一般社団法人海洋連盟 加藤才明様> 【うみぼす&缶詰パッケージデザイン制作】</p> <p>2日間、石巻の海とホヤについて学んだことをポスターにして、絵と言葉で表現してもらいます。</p> <p>ポスターが完成したら、作品を見せながら、2日間で印象に残っていることや、海について学んだことを発表してもらいます。</p> <p>みなさんに描いてもらったポスターは、海をテーマにしたポスターのコンテスト「うみぼす」に応募させていただきます。グランプリになると、なんと図書カード 3万円分がもらえます。</p> <p>さらに、皆の絵を、木の屋石巻水産さんのホヤ缶の商品のラベルとして使用してもらえることになっています。すごいですね！⇒（松友さんに話を振ったりして）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="331 1025 641 1249" style="text-align: center;">  <p><ホヤ水煮缶></p> </div> <div data-bbox="801 1070 1359 1249" style="text-align: center;">  <p><ラベル・参考資料></p> </div> </div> <p>それでは、ポスター作りに入ります。 STUの中村さん、沖さんにもみんなの中に入って描いてもらいますよ！ ポスター作りの先生に来てもらっています。</p> <p>一般社団法人 海洋連盟の加藤才明さんです。 よろしくお願いします。 皆と一緒に「よろしくお願いします！」</p> <p>【加藤さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> • それでは、まずポスター作りのビデオを見てもらいましょう。 (プロジェクターでスクリーンにビデオを映す) • ポスターを描き始める前に、学習ノートを見ながら2日間で印象に残ったことや楽しかったこと、石巻の海やホヤで好きになった点などを出し合ってもらって、整理してみてください。それによって、自分の描きたいことが見えてくるはずですよ。 • 子どもたちのイメージが固まってきたら、ポスター作りに入る。 (加藤さんは机を回りながら、アドバイスなど)

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
15:30 頃	<p>1枚だけではなく、もっと描きたいという人は手を挙げてくださいね。</p> <p>この後、作品を見せながら、2日間で海について学んだことやこれから海やカツオを守っていくためにしたいことなどを発表してもらいますので、学習ノートに考えをまとめてくださいね。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 出来上がったら、応募用紙に記入してもらおう。 • 早く終わってしまった子には、2枚目、3枚目を描いてもらおう。 <p>皆さん、出来ましたか？まだ、という人はいますか？ 田山さん、いい作品ができたようですよ。</p> <p>【田山さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子どもたちの絵を見て感想 <p>素敵なポスターができたようなので、1人ずつ作品を見せていただき、作品に込めた思いや2日間で学んだことを発表してもらいましょう。</p> <p>それでは、Aチームから発表してもらいましょう。</p> <p>【子どもたち】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 作品に込めた思い • 2日間でホヤを通して海について学んだこと • これから海やホヤを守っていくためにしたいこと など <p>皆さん、ありがとうございました。皆、この2日間、しっかり学んでくれたようですね。</p> <p>【田山さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 皆さん、各々が自分の視点でとらえた気仙沼の海とカツオの魅力を上手に絵と言葉で表現できていましたね。 (印象に残ったポスターについて、いくつか紹介) • 2日間、問題意識を持って臨んでくれた成果が表れていますね。 <p>海洋連盟の加藤さん、ありがとうございました。 皆と一緒に「ありがとうございました！」</p> <p><講師・コニカミノルタ株式会社 加藤雅生様> 【立体コピー作成&手形採取】</p> <p>さて、皆さんに描いて頂いた絵はホヤ缶のパッケージになるという話をしましたが実はそれだけではないんです。 こちらを見てください、そしてちょっと触ってみてください。 (立体コピーを子供たちに触ってもらおう)</p>

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
16:00	<p>実はこちらのコピー、コニカミノルタさんが独自に開発したすごい技術で例えばみんなが描いた絵をこのように立体にすることが出来るんです。これで何をするかというと、このコピー機って誰の役に立ちそうかな？（子供からの話を受けて）</p> <p>目の見えない子供たちに、みんなが描いたイラストを手で触ってもらって海の生き物がどんな形をしているのか、指先で感じてもらおうと思うんだ。そして、STUの2人と私は手形を取ってもらって、私たちのイラストと一緒に飾らせてもらおうと思います。</p> <p>どんなところに飾るのかはまだ決まってないけど、決まったら皆さんにお伝えしますから是非、ご家族やお友達と一緒に自分の絵の立体コピーと中村さん、沖さん、私の手形を触りに行ってくださいね。</p> <p>それでは、コニカミノルタ株式会社の加藤雅生（かとうまさお）さんご説明をお願いしてもいいですか？</p>
16:30 頃	<p>*加藤さん立体コピーの取り方など説明した後 STU の二人、萌江さんの手形採取</p> <p>加藤さん、ありがとうございました。</p> <p><講師・ほやほや学会 田山圭子様> 【アンバサダー認定試験】</p> <p>さて、それでは最後にいよいよアンバサダー認定試験を行います。皆さん、これにパスしないとアンバサダー認定書が授与されません。</p> <p>頑張ってくださいね。</p> <p>※全員で試験を受ける。10分くらいで終了、答え合わせに入る。</p>
18:15 頃	<p><閉会式> （採点が終わったら） これで全てのプログラムが終了しました。皆さん、本当にお疲れ様でした。2日間、いかがでしたか？（子どもたちとやりとり）</p> <p>おめでとうございます。これで「ホヤほやアンバサダー」に認定です。</p> <p>今から「ホヤほやアンバサダー」認定書を授与していきます。</p> <p>では、田山さん、お願いします。 名前を呼ばれた人は、前に出て来てくださいね。</p> <p>【田山さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1人目だけ、認定書を読み上げ、授与 • 2人目以降は、名前だけ

TIME/SCENE	COMMENTS/CONTENTS
19:00	<p>それでは、これで「目指せ！ホヤほやアンバサダー」はまもなく終了の時間です。楽しんでいただけたでしょうか？ 皆さんには、石巻、女川、そしてここ美里町で私たちの大切な海について、いろいろ学んでいただきました。この体験を忘れずにこれからも海に接してくださいね。</p> <p>アンケートを配りますので二日間の感想などを記入してください。 ※スタッフあと片付け（すぐに撤収できるように） 記入できた人から、アンケートを提出してください。</p> <p>最後に、このプログラムを監修していただいた、 田山圭子さんにひとこといただきます。 <田山さん コメント> そしてゲストとして今日一日皆さんと一緒に海への学びを深めお付き合いを頂きました STU48の中村舞さん、沖侑果さんにもひとことずつ頂きましょう。 まず中村さん。</p> <p>次に沖さん。</p> <p>さて、みなさんに書いて頂いたイラストを使用したホヤの水煮缶詰は ○月○日頃発売予定です。 また、今日皆さんとSTUの中村さん、沖さん、そして私萌江で収録した 「海は広いぜ！大きいぜ！」は tbc のホームページでアーカイブされますので 是非ご覧になってください。</p> <p>またイベントの様子は、TBC テレビで？月？日（日） 5時55分からの番組「海と日本プロジェクト in みやぎ」で 放送される予定です。朝早いけど、起きられるかな？ また、河北新報の「こども新聞週刊かほぴょんプレス」 9月1日に特集記事として掲載されます。 皆さんのおうちにも届くと思うので、ぜひ見てください。</p> <p>2日間、司会、ナビゲーターを務めさせていただいた萌江でした。 ありがとうございました。（拍手） これからバスに乗って仙台駅東口まで戻ります。 仙台駅東口到着時間は午後6時15分を予定しています。 それではバスに移動しますので、トイレに行きたい方は先にお済ませください。</p> <p>※STUはマイクロバスで仙台ワシントンホテルへ送る。伊藤帯同。 ※</p> <p>仙台駅東口到着 解散</p>

